



## 「FREESPOTの意義とその活用事例」

FREESPOT協議会主宰  
株式会社 バッファロー  
取締役営業本部長 西岡孝行



# FREESPOTの立上げから現在まで

## 2001年 公衆無線LAN接続サービスビジネス化の動き

FREESPOT協議会主宰の(株)バッファローで有料接続サービスを一時検討  
海外市場の調査 米国 モバイル・スター社スターボックスで展開も倒産  
日本のブロードバンド環境 ヤフーBBを始めとする競争激化 回線料金引き下げ  
家や会社外で接続の別料金負担は限度がある + 課金・認証システム構築コスト



接続部分の有料化は限界と判断し、無料サービスへ方向転換を図る

## 2002年 FREESPOTの立上げ

7月発表

8月FREESPOT及び無線LANの普及を目的としたFREESPOT協議会発足

バッファロー、シャープ、日本テレコム、フュージョン・コミュニケーションズ4社



拠点数の拡大とブラウジング・メール以外のFREESPOT活用の動き

## 2004年 ビジネスインフラへの活用ステージ

12月現在 登録箇所 2,200 アクセスポイント数 3,000

FREESPOT協議会参加企業数 22社 FREESPOTをビジネスのインフラとして活用する企業の参加が増加中



# FREESPOT協議会設立の意義

## 目的

- ・FREESPOTの拡大・普及を推進します。
- ・FREESPOTを通して、社会に新たなインターネットの活用メリットを訴求します。
- ・FREESPOTをムーブメントとした、新たな通信インフラの構築をめざします。
- ・FREESPOT協議会への参画を通して、新たなビジネス創出の場を提供いたします。

### FREESPOT協議会メンバー

シャープ株式会社、JENS株式会社、株式会社東芝、日本テレコム株式会社、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社、松下電器産業株式会社、凸版印刷株式会社、インテル株式会社、ブロードコム株式会社、コネクサント・システムズ株式会社、日本通信株式会社、富士ゼロックスプリンティングシステム株式会社、エリアビエ株式会社、京セラコミュニケーションシステム株式会社、アイテック阪神株式会社、エプソン販売株式会社、株式会社トリプレットゲート、日本ネットサービス、ファルコンシステムコンサルティング株式会社、富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社、三菱スペース・ソフトウェア株式会社、株式会社ハッファロー（合計22社 主幹事 ハッファロー）

### 運営、プロモーション、サポート

#### 1.普及・認知度のアップ

社会へのアピール活動

FREESPOTの意義概念紹介

オーナーのメリットを強調

ユーザーのメリットを強調

#### 2.FREESPOT専用HPの運営



<http://www.freespot.com>

ユーザーへのサポート

オーナーへのサポート

#### 3.新規ビジネスの創出

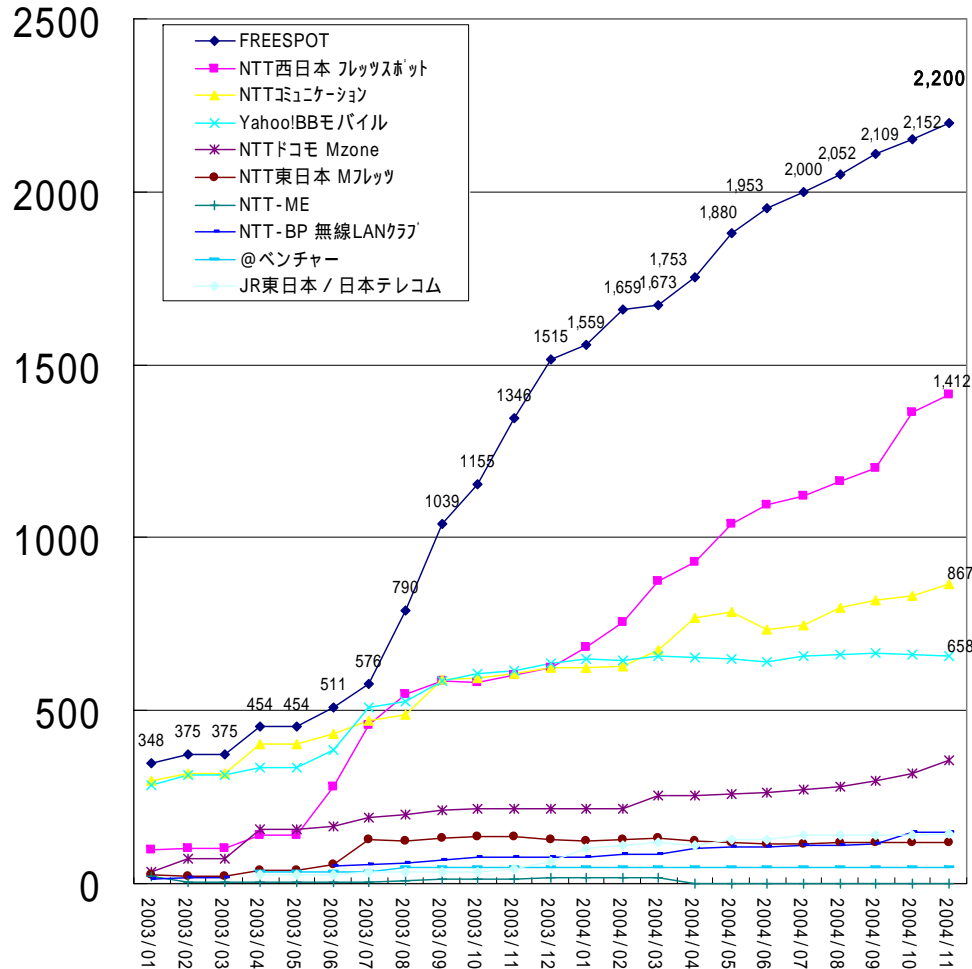
FREESPOTをビジネスのインフラとして活用

ユーザー、オーナー、協議会  
参加企業全てにメリットのある  
ビジネスの創出を目指す

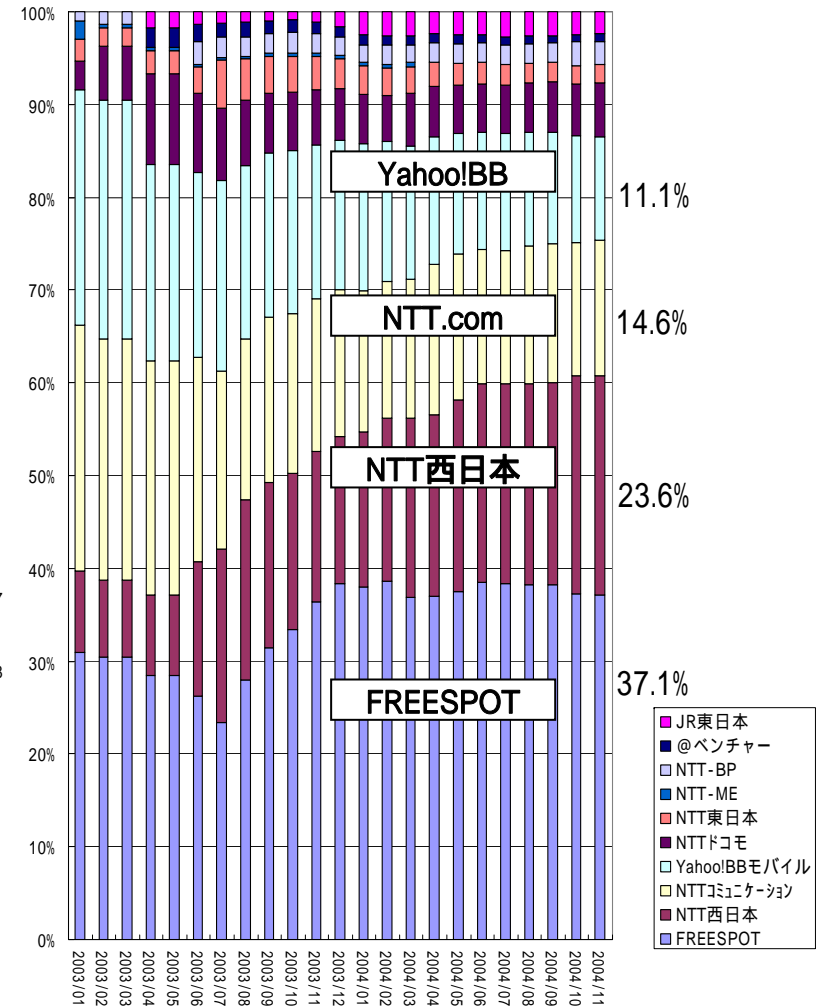


# FREESpot展開状況(他サービス比較)

スポット数推移 総数5928



シェアバランス推移

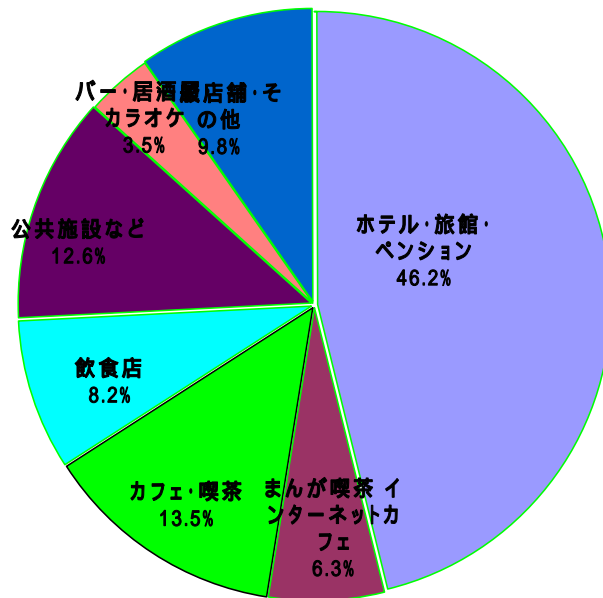




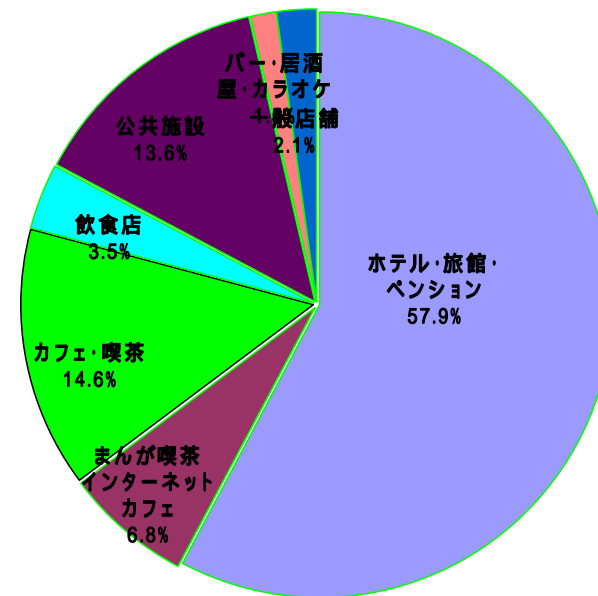
# FREESPOT利用状況

FREESPOT全体(2,178箇所11月10日現在)  
1ヶ所辺り5.5人/日 約12,000人/日

業態分布



利用者 利用場所分布



## 現時点での特長

業態分布、利用者分布共にホテル等宿泊施設が一番多い。



# 公衆無線LANサービスとの違い

## 公衆無線LANサービスの問題点

- ・各社無線スポットでのローミングが不可能である。(一部は可)
- ・無料の場合でも事前登録が必要である。
- ・各社無線スポットによって認証方式が異なり、設定が必要なため、ユーザビリティが悪い。
- ・多くがユーザー課金型であるため利用者数が限定される。
- ・設置オーナーがお客様を選別することになり幅広く受け入れられない。(ユーザー限定)
- ・ユーザー課金型であるため、人口の多い首都圏中心の展開になってしまいエリア拡大が遅い。

## FREESPOTでは

- ・各ホットスポットでのローミング問題なし。
- ・ESS-IDを「FREESPOT」にするだけなので簡単ですぐに利用できます。
- ・無料および設定も簡単なためサポートの手間が省けます。
- ・無線LANカード内蔵PCや無線LANカード付PCがあれば接続可能。
- ・全47都道府県に展開中。



# FREESPOT導入事例(関西国際空港)

## 24時間空港に必要な無線インターネットサービス ポップアップ機能が導入の決め手に



無線LANをサービス提供



電源コンセント付きデスクも3台設置

関西空港無線LANエリア図



- ・空港利用客への利便性の向上のため導入
- ・ユーザーを限定し設定が面倒な有料サービスの導入メリットが見えにくいためFREESPOTを導入
- ・ポップアップ機能で空港のホームページのリンク等で利用客へ情報提供が可能
- ・2003年4月1日より10箇所へ本格導入済  
利用状況:1日平均10人/箇所 多い箇所で20人/日
- ・他空港への導入事例:福岡空港5箇所、三沢空港、山形空港、南紀白浜空港、米子空港等



## FREESPOT導入事例(りんかい線)

沿線7駅で「りんかい線ITすぽっと」の一環としてサービス展開中！！



- ・大井町、品川シーサイド、天王洲アイル、東京テレポート、国際展示場、東雲、新木場の7駅で導入
- ・「りんかい線ITすぽっと」の名称でFREESPOT以外にコイン式インターネット端末、携帯電話充電サービス、デジカメ印刷サービス等も提供
- ・導入後新聞やTV等で紹介され、高い反響を呼んでいる
- ・各駅で高い利用率が定着化しており、代表的な東京テレポートで200人/月強の利用がある



# FREESPOT導入事例(東横イン全店舗)

**全93店舗に導入！ 無料サービスが生む嬉しい相乗効果！！**

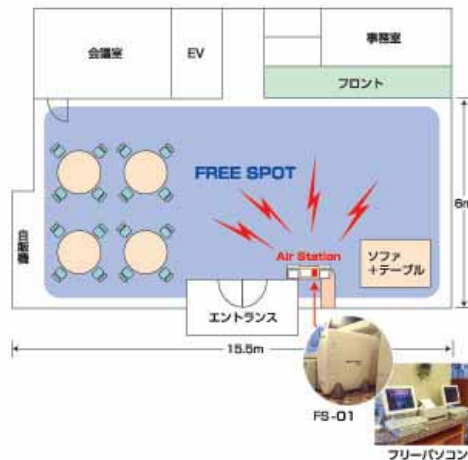


1F0ビー



接続ガイドとポスター

1F0ビー平面図



- ・ビジネスマン向けのサービス展開：  
客室は全館全室有線光インターネット無料サービス導入済みでのインターネット利用客のため全館で無線インターネットを導入 ホテル業界で常に先端を行くサービス展開
- ・誰でも利用出来る無料サービスで集客効果も期待出来る
- ・他の導入事例：アパホテル全33店舗、グリーンズホテル全40店舗



## FREESPOT導入事例(長野・志賀高原)

**志賀高原地域IT化推進活動「ブロードバンドリゾート宣言」の一環として70軒のホテル・旅館に大量導入**

- ・志賀高原観光協会の働きかけにより、志賀高原全体のホテル・旅館100軒に光ファイバーを敷設
- ・光ファイバー網により、地域ローカルネットワークとして、有線放送やホテルのIT化に活用
- ・サービスの一環として、FREESPOTが70軒のホテル・旅館に一挙に導入
- ・この志賀高原の事例を契機に、和歌山県南紀白浜・田辺地区ホテル・旅館に60箇所FREESPOTが導入され、今後も長野県内の他リゾートへも拡大の動きが見られる



▲正面玄関で



▲無線LANでインターネットにアクセス中

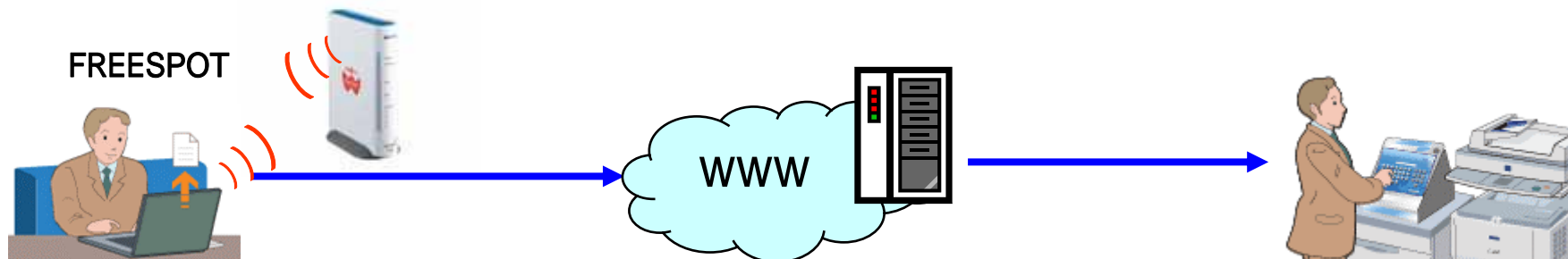


▲アクセスポイントの外部アンテナを発見！



## FREESPOTの展開 (プリントサービス)

### エプソン「どこでもプリントサービス」

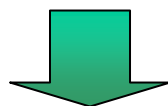


#### 操作方法

ユーザーはFREESPOTから専用サイトにアクセスしてID、パスワードを取得  
ID、パスワードで専用サイトにログインの後、プリントしたいファイルをアップロード  
プリンタ端末にID、パスワードを入力し、アップロード済のファイルを選択してプリント

#### 特徴

インターネットに接続可能なPCであれば、誰でもプリント可能  
プリンタドライバをPCにインストールする必要なし  
様々なファイル(Office系ファイル、メール)のプリントが可能



インターネット接続以外にFREESPOTを活用した新規サービスとして

ホテルを中心に展開予定



# FREESPOTの展開 (自販機無線スポット)

## 全体外観



無線LANアクセスポイント  
自販機の屋根部分に設置



組込PC  
自販機に組込  
ネット映像、文字放送、DVD映像を制御



液晶ディスプレイ  
自販機に組込  
液晶 + スピーカーでネット映像、文字放送、DVD映像を配信  
災害情報や広告配信も検討中



中部地区自販機オペレーター タケショウが「FREEMOBILE」という名前でスポットを展開中



名鉄神宮前駅、名鉄中部国際空港駅、万博リニモ藤が丘駅、中部国際空港ターミナル内等の公共施設を中心に順次展開予定



中部地区をモデルとして全国へ展開予定 タケショウ及び全国の自販機オペレーターが共同出資して設立したホーキングが展開を予定(最大7万箇所)



# FREESPOTの将来像

## 企業内



## 公共交通機関



- ・ハイブリッド携帯端末の登場
- ・PCベースのPtoPベースのVoIPの普及
- ・コンテンツサービスの充実



## ホテル・宿泊施設



“いつでも、だれでも、どこでも”  
ユビキタス社会の実現へ



# FREESPOTセキュリティー問題に関して

## セキュリティへの取組

### 1. SYSLOGの設定

現行FREESPOT用アクセスポイント(FS-G54)の標準設定として、FREESPOT毎の接続記録(ログ情報)を無償で取得するサービスを実施中。FREESPOT毎の利用状況のみならず、利用者の無線MACアドレスを自動で取得できる。

### 2. FREESPOT HP上でのセキュリティ施策

ユーザー、オーナー夫々にFREESPOTにおけるセキュリティの施策を詳細に案内。

### 3. スпамメールフィルター

現行FREESPOT用アクセスポイント(FS-G54)の機能として、FREESPOTからのスパムメール発信を防止するため、一定時間内に異常な量のメール発信を感知した場合に、スパムメールを発信するユーザーのメール送信ポートを閉鎖してしまう機能。

### 4. WPAの採用

今後WPA対応の無線LANクライアント(内蔵PC、アダプタ)の普及を鑑みつつ、FS-G54設置のFREESPOTで従来のWEPに代わり、WPA-PSKの導入を予定。WPAのFREESPOT共通のキー(PSK)で接続してもらい、ユーザー毎に定期的に代わる暗証キーで従来のWEP以上の無線LAN区間のセキュリティを実現する。